

1 予算の概要

(1) 基本的な考え方

平成 31 (2019) 年度当初予算は、国の積極的な経済対策等により、日本経済が大きく改善するなか、町田市においては、歳入の個人市民税が伸び悩む一方で、歳出では社会保障費が伸び、構造的収支不足の顕在に加え、老朽化する公共施設等の維持保全に係る経費が増大する等、依然として厳しい財政状況が続く中での予算編成となりました。

2019 年度は、町田市基本計画「まちだ未来づくりプラン」の 8 年目にあたり、またその実行計画である「町田市 5 カ年計画 17-21」の 3 年目となり、集大成の時期を迎えています。計画における目標達成に向けた取り組みを着実に推進して成果を生み出し、15 年後も 30 年後も選ばれ続けるまちであるため、次の点を基本に編成しました。

○ 「まちだ未来づくりプラン」に定めた、5 つの「未来づくりプロジェクト」や 4 つの「まちづくり基本目標」、3 つの「行政経営基本方針」を着実に推進します。

○ 「町田市 5 カ年計画 17-21」の 3 年目として、目標達成に向けた取り組みを着実に推進します。

○ 「ラグビーワールドカップ 2019」や「東京 2020 オリンピック・パラリンピック」を、まちの魅力を発信する絶好の機会と捉え、シティセールス・シティプロモーションのための取り組みを展開します。



○ 「まちだ〇ごと大作戦 18-20」の 2 年目として、目的に掲げた、地域活動・市民活動の盛り上がりや、まちの魅力向上に向けた取り組みを推進します。

まちだ未来づくりプラン

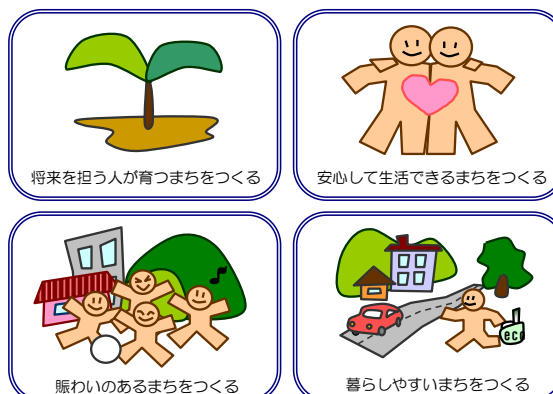
5 つの「未来づくりプロジェクト」

- 地域社会づくりを基本とするまちづくりプロジェクト
- 町田駅周辺の魅力を向上させるプロジェクト
- 団地再生に向けたプロジェクト
- みどりを活用したまちづくりを推進するプロジェクト
- 基幹交通機能を強化するプロジェクト

3 つの「行政経営基本方針」

- 市民と問題意識を共有し、共に地域課題に取り組む
- 市民の期待にこたえられるよう、市役所の能力を高める
- いつでも適切な市民サービスが提供できる財政基盤をつくる

4 つの「まちづくり基本目標」



(2) 予算規模

一般会計と特別会計とを合わせた総予算額は、2,718億6,169万円で、対前年度比較で4.3%の増加となりました。

(単位:千円・%)

区 分	2019年度		2018年度		比 較			
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率		
一 般 会 計	159,760,608	58.8	148,209,333	56.9	11,551,275	7.8		
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険 事 業 会 計	41,288,734	15.2	42,111,679	16.2	△ 822,945	△ 2.0	
	下 水 道 事 業 会 計	9,483,085	3.5	11,235,759	4.3	△ 1,752,674	△ 15.6	
	介 護 保 険 事 業 会 計	34,324,516	12.6	32,680,942	12.5	1,643,574	5.0	
	後 期 高 齢 者 医 療 事 業 会 計	11,445,451	4.2	11,047,303	4.2	398,148	3.6	
	病 院 事 業 会 計		15,559,294	5.7	15,339,083	5.9	220,211	1.4
		収 益 的	14,594,679	5.4	14,482,341	5.6	112,338	0.8
		資 本 的	964,615	0.3	856,742	0.3	107,873	12.6
	小 計	112,101,080	41.2	112,414,766	43.1	△ 313,686	△ 0.3	
合 計	271,861,688	100.0	260,624,099	100.0	11,237,589	4.3		

※ 2018年度の予算額及び構成比は、6月補正後の予算額です。

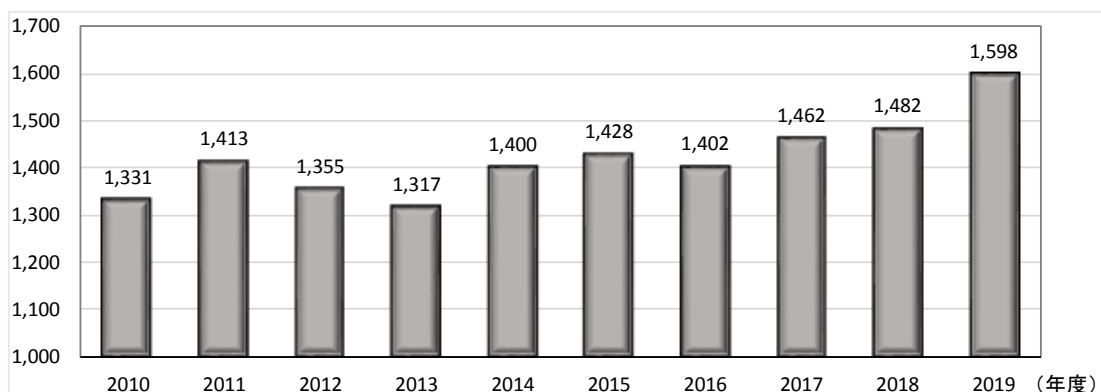
①一般会計予算規模

2019年度の一般会計予算規模は、1,597億6,061万円で、対前年度比較で115億5,128万円(7.8%)の増加となりました。

これは、南町田駅周辺地区拠点整備事業が7億円減少したものの、循環型施設整備事業が18億3千万円、野津田公園スポーツの森整備事業が10億6千万円、町田薬師池公園四季彩の杜整備事業が8億6千万円、室内プール改修事業が8億1千万円、町田第一中学校改築事業が6億5千万円それぞれ増加したことなどによります。

2019年度は、「町田市5ヵ年計画17-21」の3年目にあたることから、その進捗状況を確認し、計画の集大成に向けて、着実に目標を達成するための予算を計上しています。引き続き、南町田拠点創出まちづくりプロジェクトの推進、陸上競技場の観客席の増設工事、町田薬師池公園四季彩の杜ウェルカムゲートの整備を推進します。また、幼児教育無償化への対応、町田市地域活動サポートオフィスの開設、小中学校へのICT機器の配備を拡充するなど、今後、町田市が市内外からの関心と憧れを高め、選ばれ続けるまちとなるため、未来への投資を積極的に行います。

■ 一般会計当初予算規模の推移と伸び率（単位：億円）



年度	2010※	2011	2012	2013	2014※	2015	2016	2017	2018※	2019
伸び率 (%)	9.6%	6.2%	△ 4.1%	△ 2.8%	6.3%	2.1%	△ 1.8%	4.2%	1.4%	7.8%

※2010年度、2014年度及び2018年度は、当初予算が骨格的予算のため、6月補正後の予算額です。

② 特別会計予算規模

特別会計の主な増減要因

〔国民健康保険事業会計〕

被保険者数の減などにより 8 億 2 千万円の減

〔下水道事業会計〕

鶴見川クリーンセンター整備費の減などにより 17 億 5 千万円の減

〔介護保険事業会計〕

要介護者認定者数及びサービス受給者数の増により 16 億 4 千万円の増

〔後期高齢者医療事業会計〕

被保険者数や医療費の増により 4 億円の増

■ 2019 年度 会計別予算構成（単位：千円）

